

千葉県市町村財政安定化等支援方針充実・検討スケジュール

資料2-2

事務区分	検討内容	平成24年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
国民健康保険の現状分析 将来の見通し	医療費、保険料のシミュレーションを行い、将来の収支についての見通しを示す。						→						
広域的な事業運営 ・保険者事務の共通化 ・医療費適正化対策の共同実施 ・収納対策の共同実施 ・保健事務事業の推進	(H23) 現在行われている共同事業を確認し、新たに行うことで事務の効率化、負担の軽減、医療費削減効果の得られるものを検討する。 (H24) 23年度に検討した項目に取り組む。												→
調整交付金の活用等	(H23) 収納目標をもとに、調整交付金による支援策を検討する。 (H24) 条例改正に係る検討及び保険財政安定化事業の拡充による調整策を検討する。		(条例関係) →					(保険財政安定化関係) →					→
保険料(税)の収納目標	平成23年度実績を踏まえ、目標設定の見直しについて検討を加える。					→							→
保険財政共同安定化事業	国保連の新システムによりシミュレーションを行い、可能性を検討する。						→						→
赤字解消の目標	市町村の実態等を踏まえ、検討する。												→
標準的な保険料(税)算定方式等													→
連携会議の開催			○		○		○			○			○
作業部会の開催				○		○			○				

※ 国保法改正に伴う、県調整交付金条例の改正(9月議会上程)

※ 国普通調整交付金の収納率による減額措の適用除外を継続するために、目標収納率を定める支援方針を延長する。  
(保険財政共同安定化事業を拡充する際には、公示を予定)